

## 令和7年度 第1回 千曲市日本遺産推進協議会 会議録（要旨）

・開催日時・・・・・・令和7年4月30日（水）午後1時30分～

・開催場所・・・・・・千曲市役所 4階 応接会議室

・出席者・・・・・・別紙のとおり

・会議要旨

### 1 開会（副会長）

（進行：観光課 課長）

### 2 会長あいさつ

千曲市長 小川修一

### 3 自己紹介

- |     |  |
|-----|--|
| 副会長 | ・千曲市棚田保全推進会議 森 正文様   |
| 監事  | ・千曲商工会議所 常議員 馬場 條様<br>・戸倉上山田商工会 顧問 高村 秋光様  |
| 委員  | ・長野県 長野地域振興局 商工観光課 課長 中澤 修二様<br>・県民文化部 文化振興課 担当課長 田中 洋様<br>・（一社）科野青年会議所 理事長 和田 仁様<br>・戸倉上山田温泉旅館組合連合会 理事 タイラー リンチ様<br>・八幡地区区会長 会長 宮川 信雄様<br>・更科地区区会長 会長 丸山 周平様<br>・東日本旅客鉄道（株）長野支社 地域共創日地域連携ユニット<br>ユニットリーダー 須田 泰正 様<br>・しなの鉄道(株) 代表取締役 社長 土屋 智則様<br>・（一社）信州千曲観光局 専務理事 小沼 浩栄様<br>・東日本高速道路（株）関東支社長野管理事務所<br>所長 金田 和男様 |
| 職員  | ・こども・教育部 部長 吉池 光弘<br>・経済部 部長 稲玉 修二<br>・歴史文化センター 所長 臼井 義弘<br>・農林課 課長 柴田 洋一  |
| 事務局 | ・文化観光スポーツ部 部長 牧 健一<br>・観光課 課長 町田 博<br>・観光課日本遺産推進係 笠井 孝弘<br>・観光課日本遺産推進係 峯村 健人   |

#### 4 議事（議事進行：会長）

委員人数報告 委員 14 名中 11 名出席 3 名委任状 規約第 9 条第 3 項により  
会議成立

- （1）議案第 1 号 令和 6 年度 事業報告について
- （2）議案第 2 号 令和 6 年度 収支決算報告について  
事務局より一括説明

#### 【以下、質疑】

##### 【委員 1】

日本遺産のホームページの閲覧数は増えているが、遺産センターへの来館数が減っている。このギャップはどういうことか。

##### 【事務局】

遺産センターの来館数が減っているというのは確かであり、昨年度は例年より観光バスでの来館者が少ない傾向にあった。今後も統計を取りつつ姨捨全体の観光客が増える施策に取り組みたい。

現状の回答としては、調査がしきれていないということもあり、一概に理由は説明できないが、観光バスに関しては一因となっている。

- （3）議案第 3 号 令和 7 年度事業計画（案）について
- （4）議案第 4 号 令和 7 年度収支予算（案）について  
事務局より一括説明

#### 【以下、質疑】

##### 【委員 1】

ガイド育成講座に参加させてもらったが、講師であるプロのガイドの方の講義の効果に疑問を持っている。今年度は昨年度より効果が期待できる施策をしてもらいたい。

##### 【事務局】

貴重な意見に感謝します。次回は講師の方にも意見を伝え、より実践的なカリキュラムを組んでいただけるようにコンセンサスを取っていきたい。

##### 【委員 2】

遺産センターにある VR 機器について、利用頻度も高く、ハードの損傷等が気になるので、新しい物に交換するという計画は立てられないだろうか。

【事務局】

最近、一部を新しくした。具体的には頭部ベルトをゴム製からヘルメット製へと利便性が高いものにした。ホームページにも記載し周知をしていく。

5 その他

【事務局】

資料1（県道について）。本年度6月中旬から1月下旬まで未工事区間の工事を行う。

本年度、放送が始まるアニメーション作品「Turkey!」の観光特設サイトをオープン。

【委員1】

令和8年度に行われる日本遺産認定の更新に関して、他県では認定が取り消された事例がある。今までと同じような運営では我々も同じようになるのではないかという心配がある。更新に向けて事務局も施策を勘案しているかと思うが、そこを共有してほしい。

【事務局】

令和7年度に帳票を提出し、令和8年度に監査が来る。昨年度行われたイベント等で他県との意見の交換等行って情報を収集した結果、取り消された例は複数県に跨る日本遺産であり、イベント等の施策を実行していなかったかつ一度勧告があったものの是正を行わなかったというのが主な要因である。「月の都」に関しては単一自治体での運営になっており、子供を対象にしたウォークラリー等の施策も実行できている。もし、監査の結果、是正勧告があった場合には今以上の施策を勘案する必要があると感じている。

【委員1】

教育機関との連携など、若い世代を意識した運営を行って欲しい。

【委員2】

姨捨全体の交通事情について、事故などが起きているが、対策などの情報を教えてほしい。

【事務局】

管轄外になるので、個別案件として担当課にご相談いただければと思う。

【委員 3】

日本遺産に認定された地域はどこまでの範囲になるのか。

【事務局】

(認定された 29 の構成文化財群の説明)

【委員 3】

冠着山は遺産に入っているのか、又、棄老伝説と姨捨はなんら関係がない。加えて冠着山からの善光寺平の眺めも遺産には入らないか。

【事務局】

伝説に関しては諸説あり、文化庁からは現状で認定をもらっている。

景観に関しては、現在ビューポイントの施工を行うなどしている最中で、今後も施策を考えていきたい。

【委員 4】

先ほどの説明を受けて、構成文化財群は多くあると知ったが、計画の殆どが棚田を中心としている。他の文化遺産のための事業はなにか考えているのか。

【事務局】

バスツアーで遺産全体を周る。イベント時の軽食としておやきなどを提供する等のアプローチをしている。

6 開会（副会長）